

第 105 回塑性加工技術フォーラム（諏訪圏工業メッセとの併催）
「精密プレス加工の最新動向とこれから目指すべき方向性」

日 時：2026 年 11 月 13 日（金）13:00～17:35、11 月 14 日（土）10:00～15:00

会 場：おかや総合福祉センター（諏訪湖ハイツ）3 階 コンベンションホール
〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町 4-11-50、TEL：0266-24-2290、
URL：https:// http://www.suwako-haitsu.jp/

交 通：中央本線 岡谷駅より車で 8 分、中央道岡谷 IC より車で 10 分
岡谷駅より諏訪圏工業メッセ会場まで無料シャトルバスあり、諏訪圏工業メッセ会場より徒歩 3 分

主 催：日本塑性加工学会、諏訪圏工業メッセ 2026 実行委員会

協 賛：NPO 諏訪圏ものづくり推進機構、日本機械学会、精密工学会、日本鍛造協会、型技術協会、
日本金属プレス工業協会、素形材センター、日本金型工業会、日本鉄鋼協会、日本金属学会、軽金属学会

趣 旨：社会情勢の変化や工業製品そのものの変革、またグローバルでの競争や様々な金属加工法の進化などにより、金属プレス加工を取り巻く環境は大きく変化している。本フォーラムでは、産学官それぞれの立場から、精密プレス加工の最新動向を踏まえ、付加価値向上への取組みなどの最新事例や、これから目指すべき方向性について発表します。特に民間企業からは、諏訪圏で活躍する女性エンジニア 3 名による最新の研究事例や量産適用事例の発表を行います。さらに講演会終了後に、講師や参加者同士の情報交換とネットワークづくりのための名刺交換会を行います。また、諏訪圏工業メッセとの併催として、展示の見学なども行えます。

プログラム：開会の辞（13:00～13:05）

日本塑性加工学会 企画委員長 淵脇 健二君
（株）スギムラ精工 杉村 聡君

司 会

日 程	時 間	内 容	講 師
11 月 13 日 (金)	13:05～13:45	精密プレスを取り巻く環境変化と今後の対応に向けて： 精密プレスにおいて、工作機械の発展や国際化の進展から単にマイクロメートルを使いこなすのみでは付加価値が付きにくい状況にある。少子高齢化への対応や AI 導入など、今後の対応について短期と中期の視点から対応を提案する。	富山大学 白鳥 智美君
	13:45～14:25	製造現場の課題を“見える化”するセンシング技術： プレス加工をはじめ、切削・研削など多様な加工現場において、センシング技術を活用した課題解決支援の事例を紹介する。ものづくり現場に寄り添うセンシングの楽しさと可能性を考える。	長野県工業技術総合センター 長洲 慶典君
	14:25～15:05	板鍛造成形における工法開発と部品設計への提案事例： 押出成形の負荷軽減および成形促進を目的とした工法開発や、極厚材の精密せん断加工法の開発により、部品設計へアプローチし製品実現した事例を紹介する。	（株）スギムラ精工 濱 弥生君
	15:05～15:20	休憩（講師および参加者との情報交換にもご活用ください）	
	15:20～16:00	異種材接合の可能性を広げる塑性流動結合技術： マルチマテリアル化に貢献する技術として塑性流動結合が挙げられる。接手法や、解析と実験から得られた特性を示し、ギアの軽量化や高張力鋼板の接合事例を提案する。	太陽工業（株） 矢崎 敦子君
	16:00～16:40	鉄基アモルファス合金のせん断加工技術の最新動向： 長らくプレス加工が困難とされていた鉄基アモルファス合金について、従来の精密加工をどのように生かして量産化を達成できたのか紹介する。また、最新の研究事例を紹介する。	（株）小松精機工作所 井上 朋香君
	16:40～17:00	一般社団法人 日本塑性加工学会の紹介： 塑性加工学会の活動について紹介を行う。	（一社）日本塑性加工学会 井村 隆昭君
	17:00～17:20	総合討論： 司会 （株）スギムラ精工 杉村 聡君	
11 月 14 日 (土)	17:20～17:35	講師含めた名刺交換会（希望者）	
	10:00～15:00	諏訪圏工業メッセ見学： 岡谷市民総合体育館（岡谷市南宮 3-2-1）、テクノプラザおかや（岡谷市本町 1-1-1） ※開催期間 2026 年 11 月 12 日（木）～14 日（土） 出展数=359 社、来場者数=約 18,769 人（ともに 2024 年実績） 日本塑性加工学会として見学案内することはありませんので各自で見学をお願いします。	

定 員：75 名（定員になり次第締切ります）

参 加 費：（消費税 10%込）

正会員・賛助会員 協賛学協会個人会員	学生会員	一般	会員外学生
10,000 円	5,000 円	15,000 円	7,500 円

テキスト：当日レジュメを配布いたします。

申込方法：学会ホームページ(<https://www.jstp.jp>)【行事のご案内】のページよりお申込みください。後日、参加券、請求書等をお送りします。
注 意：講演中の撮影・録音は禁止します。